

## ～釧路支所からのお知らせ～

### ○地域福祉フォーラムが開催されました

毎年、釧路市連合町内会、釧路市民生委員児童委員協議会、釧路市社会福祉協議会の3者共催で開催している「地域福祉フォーラム」が3月12日（水）に開催され、120名の出席をいただき盛況に終了いたしました。

まず初めに行政報告として、今年度より釧路市が取り組んでいる“釧路市高齢者地域安心ネットワーク”事業の概要の報告をいただきました。地域で単身生活に不安を抱える高齢者（見守りを希望される方）に対し、協力していただける地域住民や関係機関などの協力者が、見守り・声かけなどを実施するといった地域の見守りの輪を作るシステムがスタートしたとの報告がありました。

さて、今年度の講演テーマは、「住み慣れた地域で安心して暮らしていくために」と題し、講師にはNPO 法人シーズネット さっぽろ孤立死ゼロ推進センター事務局長の杉谷憲昭氏をお招きして札幌市をはじめ様々な地域での孤立死防止に関わる取り組みを紹介いただきました。

講演の中で最も印象的だったのが“地域家族”という言葉です。

あいさつを交し合える地域づくり（人間関係）、気軽に集まれる場づくり（居場所）、できる地域活動への参加（存在感）が地域力となり、「地域みんなで孤立させない」・「助けてほしい時に助けてと言える」そんな地域が安心して暮らせる地域となるのではないかと話されておりました。

私たちが住む釧路市も「誰もが安心して暮らせる街だ」と言ってもらえるよう、まずはあいさつを交し合える地域づくりから実践していきませんか。



## ～阿寒支所からのお知らせ～

### ○平成25年度「たすけあいチーム研修会」を開催しました！

3月11日（火）、釧路市阿寒町公民館において「平成25年度たすけあいチーム研修会」を開催し、町内会、民生委員児童委員、行政、社会福祉施設など関係者56名が参加しました。

当日は、釧路市阿寒町行政センター保健福祉課（阿寒地域包括支援センター）の鈴木繕将氏より、「釧路市高齢者地域安心ネットワーク事業」についての行政説明が行われ、基調講演では「～地域家族の時代～誰もが安心して住み続けるために」と題して、NPO 法人シーズネット さっぽろ孤立死ゼロ推進センター事務局長の杉谷憲昭氏より、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできるまちづくりについて事例を交えてお話され、参加者は、小地域ネットワーク活動の重要性を再認識していました。

